



弘前アップル RC 週報

会長：山本周平 幹事：菊池 勲

2013/01/28

第 33 回例会

弘前アップル RC 事務所

〒036-8086 青森県弘前市田園 1-21-1 アイエーネットワーク内

「獣医師の仕事の紹介～開業獣医師を中心に」

外部卓話：小友 整 様（おとも動物病院院長）

本日の外部卓話は、弘前市内で、おとも動物病院を開業されている小友整先生のお話でした。私たちが日ごろ、あまりうかがい知ることのない獣医師のお仕事について、とても興味深くお話してくださいました。先生のお話の中では、犬も猫も単なる動物ではなく、まるで私たちと同じ人間のようにお話されていることがとても印象的でした。



本当は人前で話すことは苦手でした。人前で話したことはなかったのですが、獣医師がどんな仕事をしているのか分からない方が多いと思いますので、少しでもご理解していただければありがたいとお引き受けいたしました。獣医師は6年間の獣医学部を出て、その後の進路

は民間の製薬会社、勤務獣医師（公務員）、そして開業するという3つに分かれます。この辺には製薬会社はないので、たいがいは勤務獣医師か開業医ということになります。この地区には、勤務獣医師は15名、開業獣医師は8件9名います。勤務獣医師は牛肉、豚肉、鶏肉、馬



肉などの食肉検査がメインで、消費者の皆さんに安全にたべていただくことが大事な仕事です。宮崎県で2010年に口蹄疫が流行しました。口蹄疫というのは牛の口や蹄に水泡が形成されて食欲がなくなり、乳量は少なくなり痩せてしまいます。子牛の50%は死んでしまう、たいへん感染力の強い病気です。28万頭が感染してしまひ、もう殺処分しかないわけです。殺処分して深く土の中に埋めてしまう。東日本や北日本の獣医師が宮崎県に集まりまして殺処分に気づきました。牛は酪農家にとって商品であると同時に家族でもあります。家族は泣きながら見送りました。牛を連れてきてもらって獣医師が安楽死をさせるわけですが、動物が好きで獣医師になったわけですので、とても辛かったと聞いております。その様子を見ようとマスコミが近づいてくるので、夜中に殺処分をしたそうです。このように家畜の伝染病が発生すると国内の獣医師が協力しあって対処する、それが勤務獣医師の仕事です。

開業医は大動物と小動物のテリトリーがあります。大動物は扱いがたいへんで、馬に蹴られるとたいへんです。学生時代、馬に蹴られて心室細動をおこして死んだ人がいました。私は小動物の方です。

狂犬病についてまずお話いたします。人を含む哺乳類へ感染します。感染した犬から脊髄に到達するのに1ヵ月かかります。噛まれたらすぐワクチンを何回か打てば助かります。昭和32年以降日本では発生していませんが、非流行国は世界ではわずか15か国のみです。韓国や中国では狂犬病の犬に噛まれて狂犬病で死ぬことはよくあることです。もし青森県で狂犬病が発生したら、ワクチンを打っていない犬はすべて殺処分になる可能性があります。海外旅行に行った人で犬に噛まれた人はすぐワクチンを打ってください。帰国後また何回かワクチンを打ってください。それで助かります。

私たち開業医は、毎年4月と5月に週1~2回、狂犬病集合注射を行っていて、1日で150

~300頭ぐらいを打ちます。たいへん疲れます。そんな仕事もしています。

動物病院ではどんなふうに行事をしているかですが、主にワンちゃんとネコちゃんですが、カルテを作り、診察券をさしあげ、人と同じように接しています。最近では予防がたいへん発達しています。ワンちゃんではフィラリアの予防が発達しました。フィラリアというのは、心臓にソーメンのようなフィラリア原虫がどんどん増え、6歳ぐらいで死んでしまう病気ですが、ワクチンを打ちますと10歳以上生きようになりました。90種類ぐらいの病気を予防するワクチンが開発され、今ではほとんど病気にかかりません。次にネコちゃんの話ですが、ネコちゃんは予防手術が大切です。予防手術というのは避妊去勢手術のことです。ネコさんは発情すると外に飛び出して帰ってきません。そして交通事故にあたりします。オスもメスも予防手術をしようと呼びかけています。そうすれば発情して外へ出かけなくなりますし、さらにワクチンも打てば10~15年以上も長生きできます。10年もいっしょにいるともう家族の一員ですので、一日でも長生きして欲しいと思います。どのように手術しているか。全身麻酔で事故のないように心電計でしっかりモニターしながら、酸素投与の準備をしながら事故のないように人間と同じように手術をしています。メスのワンちゃんは年に2回発情します。オスは基本的にメスのフェロモンを嗅いで発情します。発情しますと性格が変わってしまいます。(笑)ネコちゃんはオスもメスも発情します。年に何回発情するかわからないくらいです。メスは交尾排卵ですので、ほぼ間違いなく妊娠してしまいます。

症例1「8歳のビーグル。最近、大量の水を飲み、嘔吐もする、バグナから膿がでてきている。白血球数3万」これは子宮蓄膿症という病気です。子宮に膿がたまってしまっていました。腎臓にも膿がたまり腎機能が低下し、嘔吐が始まり、



非常に危険な状態で、緊急手術を行いました。
今は元気に過ごしています。

症例2「ミニチュアダックス。血尿」レントゲンを撮って見たら膀胱結石でした。摘出手術でよくなりました。最近は結石ができない餌があります。

症例3「シーザーが大型犬に噛まれて眼が飛び出ってしまった」眼を摘出しようと思いましたが、眼をもどして瞼を縫って閉じてしまいました。一か月したら眼がちゃんと見えるようになっていました。

症例4「6歳のオスのネコさん、昨日から全然眠らない。横にならない」聴診をしたら片一方の肺の音が聞こえない。レントゲンで真っ白。穿刺してみたら膿が出てきました。膿胸という病気です。適切な抗生剤で治癒しました。

症例5「8歳のオスのネコさん。最近、たくさんお水を飲んで、だんだん元気がなくなってきた」採血してみたたら、血糖値が600もあった。糖尿病でした。とにかく血糖値を下げようと、インスリンを注射しました。飼い主さん自宅で打ってもらうことに。低血糖に注意しながらランタスという注射を使いました。血糖値の変動が激しいので難儀しましたが、飼い主さんに毎日血糖値を測ってもらって、その都度打ってもらうインスリンの量を決めることにしました。今も元気に生きています。

二週間前に動物行動治療学というゼミにでてきました。主にワンちゃんの話ですが、現代はストレスが多く、うつ病や分離不安症があるのです。飼い主さんがいなくなったり、変わったりますとパニックになってしまうんですね。へんに攻撃的になったり、その辺をかきむしったり、嘔吐したり下痢をしたり。その子にいちばん効く薬を探すしかありません。最近では、薬物治療をする前に、ワンちゃんをしっかりとしつけ、人に噛みつかないように、人に飛びつくことがないように育てることが大事だと考えら

れています。30kgのラブラドルが人に飛びついて、ワンちゃん本人は喜んでいるでしょうけど（笑）、腰抜かしてけがした人がたくさんいます。ちゃんとしつけた上でうつ病とか分離不安症を考えていこうということが盛んにアメリカで研究されています。昔はワンちゃんのしつけは体罰でした。もうバシバシ叩いて言う事をきかせる。大阪の高校のバスケット部の監督のキャプテンへの体罰が問題になっていますが、あの監督は恐怖でチームを支配しようとしていた。体罰でしつけられたワンちゃんはいがみ攻撃的になると言われています。人に噛みつくようになる。今のしつけはどうするか。それはどんどん褒めるんです。教えられたことができたなら褒美をあげる。楽しくしつけていく。ワンちゃんだって楽しい方が続くに決まっています。楽しい方が近道だし、続くし、ワンちゃんも人も楽しいだろうし、そういうふうにはアメリカでは考えています。今日は少しデモをしてみたいと思います。生後3ヶ月が過ぎたら、どんどんしつけを始めて、ちゃんとした子に育ててください。大きくなってしまってからでは、時間がたいへんかかります。それではやってみましょう。

ここでお客様から借りてきたという可愛い犬のぬいぐるみが登場し、小友先生自ら犬の散歩時のしつけの方法を見せてくださいました。



主人より前にでないようにします。



上手くできたらご褒美を与えます。



そして愛しているよとハグしてあげます。

そして、ご褒美をだんだん少なくしていきます。しつけがうまくいってご褒美をあげなくてもできるようになります。たまにあげるととてもワンちゃんは喜びます。パチンコも4回から5回にいっぺん勝つから味しめて行くんです。(爆笑) そのようにワンちゃんもギャンブラーにさしてください。これは私ではなくゼミの先生が言ったことなのです。(笑) このようにどんどん楽しくしつけていこうというのが、最近の考え方です。長く続けられると思います。

今までいい話ばかりしてきましたが、病気が治らない子もたくさんいます。子宮蓄膿症で腎

不全が進んでいて麻酔がかけられない、ものすごく脱水が進んで手の施しようがない、そんな場面もたくさんあります。正直に話すしかありません。飼い主さんは悲しみます。私にどなり散らす方もたくさんおられます。嘘は言えませんので、現実をしっかりと伝え、相手の話をよく聞いてあげ、ペットロスにならないようにと心を砕いています。

今度スーパーでお肉を買うときは、その食品の安全のために我々仲間の勤務獣医師が一生懸命検査しているんだな、と少しいいので思いだしてください。春先にワンちゃんに集団で予防接種をしている白衣の開業獣医師を見たら、狂犬病予防のためにやってくれているんだな、とほんの少しいいので思っていただけたら、とても嬉しいです。きょうはどうもありがとうございました。(大拍手)



会長挨拶

小友先生のお話、非常に価値のある時間だったと思います。質問もたくさんあったと思いますが、次回是非またお越しいただいた時にお聞きしたいと思います。この続きを楽しみにしています。人の医学の場合、内科とか外科とかに分かれているのに、獣医師の場合はすべてを一人で補っていらっしゃる、また院内のお仕事だけでなく多方面に活躍され、なおかつ勉強そして研究されているお姿に深い感動を覚えました。私たちは違う職種ですが、職業人として先生に見習ってまたあらたな情熱をもって頑張っていこうと思いました。久々の外部卓話でたいへんいい刺激になったと思います。



ニコニコ報告

山本周平会長：小友さん、ようこそアップル RC へ。今日の卓話楽しみにしております。長尾会長！年次大会お疲れ様でした。ゆっくりしてって下さいね！

関場慶博会員：◎小友先生のお話を楽しみにしています。お忙しい中、お越し頂きありがとうございます。◎インフルエンザが流行しています。皆様、手洗い・うがいの励行を。イヌやネコもインフルエンザにかかるんですかね？

渡邊潔会員：小友先生ようこそ。卓話を楽しみにしています。最近、天候が安定していて気分が良いです。このまま春になってくれないかなあ。

田中裕介会員：小友先生ようこそ弘前アップル RC へ。さて、新しい車が決まり、今、田村さんに捜してもらっています。楽しみ～♪

吉澤葉子会員：小友先生のお話を楽しみにして来ました。目からウロコの獣医さんのお仕事、実践をまじえた楽しいお話とても為になりました。ありがとうございました。

岡本薫会員：小友様、アップルロータリークラブへようこそ！卓話を楽しみにしておりました。ボス 1/20 お誕生日おめでとうございます。順子さん、大学卒業おめでとうございます！これから 2 月を迎えますが、皆さんカゼを引かないよう事故やケガのないように気をつけましょう。

木村由美会員：小友先生のお話を楽しみにしていました。犬にも「うつ病」があるのには驚きです。犬のしつけの場面最高でした。ありがとうございました。

宇野純子会員：小友先生のお話を楽しみにして来ました。ワンちゃん（甲斐犬）を飼って 1 年ちょっとで、いろんな本を読んで勉強しています

が、今日は、為になるお話を聞いて良かった。卓話終了後も質問に応じてくれて感謝です。

荒田俊治会員：雪が止んで晴天になるだけで、幸福さを感じられるようになりました。

竹浪大輔会員：携帯電話をずっと使っていたアンドロイドから、アップル iPhone5 にしました。アップル、いい響きですね。

吉田淑子会員：小友さんようこそおいで頂きました。お話楽しみにしています。みな様も、とてもお久しぶりな気持ちです。と思ったら今年になって会ってないんだ。今年もよろしくお願ひします。

渋谷明広会員：ユンコさんに渡す田酒持ってきましたが、いらっしゃらないのでジャスミンにあずけようかな？ちゃんと残っているのかな？あ、今いらっしゃいました!(^^)! よかった～。

山田順子会員：お久しぶりです。今年に入ってから 6 カ所の病院に行きました。今日は 2 カ所（汗）。今年は健康第一で行きたいと思います。まだ冬は長いですが、頑張りましょう～。



ビジター挨拶

長尾衣李子様（弘前 RAC）



先日の地区 RAC 年次総会にたくさんの方にご参加いただきありがとうございました。おかげさまで成功裏に終えることができました。



出席報告

第 32 回 E 例会
 会員数 29 名
 出席者数 14 名
 出席率 48%

第 33 回例会：
 会員数 29 名
 出席者数 16 名
 出席率 57%
 修正出席率 79%

【メイクアップ】

1 月 24 日 拡大会員増強維持委員会
 (山本、菊池、木村、関場、三浦、吉澤)



理事会報告

1 月 7 日に理事会を行いました。12 月の会計報告が問題なく行われました。クリスマス家族例会の会計報告もありました。4 名の新会員の委員会所属先は下記のとおりです。桜庭会員：会員増強維持委員会、福澤会員：管理運営委員会、渋谷会員：新世代奉仕委員会、田村会員：R 財団米山委員会。田中会員には会計監事になっていただきます。それとたいへん残念なお知らせですが、齋藤信夫会員ですが 12 月末日で諸事情のため退会ということになりました。今後の例会の在り方についても話し合いがあり、外部卓話をもっと取り入れていこうということになりました。内部卓話は月 1 回ということで、卓話時間も 20 分にさせていただくことになりました。E 例会の在り方についても話し合わせ、現在 Facebook を利用していますが、他のソフトを利用しようということで、ホームページ上で行えるように検討しているところです。

例会予定

2 月 4 日(月) 内部卓話(木村由美会員)
 2 月 11 日(月) 休会
 2 月 18 日(月) E 例会
 2 月 25 日(月) 外部卓話 拡大会員増強維持委員会

★地区内外行事★

2 月 15 日(金) 8 クラブ会長幹事会
 2 月 17 日(日) 地区チーム研修セミナー (八戸市)
 2 月 22-25 日 インドポリオワクチン投与活動 (デリー、インド)
 3 月 17 日(日) 会長エレクト研修セミナー (八戸市)
 5 月 12 日(日) 地区協議会 (八戸市)
 5 月 17-19 日 ロータリー世界平和フォーラム (広島市)



石川元章パストガバナーの訃報に接して

石川様 (弘前 RC) は 1986-1987 年度第 254 地区ガバナーを務められました。私の大先輩にあたります。私が弘前クラブへ入会して以来 25 年間、親しくおつき合いをさせていただきました。私が 2000-2001 年度、地区ガバナーを務めた時には、とても大きな心の支えとなってくれました。「お金をだせる人はお金を、汗をかける人は汗を、そして知恵のある人は知恵をだし合い、皆でロータリー奉仕活動にとりくもう！」といつもおっしゃっていました。お身体の調子を崩されてからも、ロータリーの例会にはぜひ出たいと、奥様が同伴されて例会へ出席されていたお姿を思い出します。まさしく真のロータリアンでした。心よりご冥福をお祈りいたします。 (関場慶博)